

3) 大学院学生数（医学系専攻博士課程）（平成29年5月1日現在）

学年	定員	人員	内 訳		大 学 院 委 員 会						
			男	女	委 員 長	副 委 員 長	委 員	近 藤 一 博	大 橋 十 也	宇 都 宮 一 典	矢 永 勝 彦
1	66	42	30	12	松 藤 千 弥	学 長					
2	66	45	31	14	中 川 秀 己	教 授					
3	66	27	16	11	岡 部 正 隆	教 授					
4	66	35	28	7	南 沢 享	教 授					
計	264	149	105	44	岡 野 (J) 洋 尚	教 授					
					井 田 博 幸	教 授					
					吉 田 清 嗣	教 授					

4) 大学院学生数（看護学専攻修士課程）（平成29年5月1日現在）

学年	定数	人員	内 訳		大 学 院 委 員 会 （ 修 士 課 程 ）					
			男	女	委 員 長	副 委 員 長	委 員	田 中 幸 子	北 素 子	
1	10	9	0	9	櫻 井 尚 子	専 攻 長				
2	10	13	1	12	佐 藤 正 美	教 授				
計	20	22	1	21	高 橋 衣	教 授				

5) 大学および大学院の現況

(1) 医 学 科

I. 教学関係

1. 教学委員会

平成29年度医学科教学委員会は国領校選出委員2名および西新橋校選出委員18名の計20名で運営された。委員会は毎月2回定例で開催された。平成29年度の各教学委員の役割分担は以下の通りである。

医学科教学委員会：宇都宮一典（教学委員長）、柳澤裕之（副教学委員長）、岡野孝（副教学委員長）、竹森重（学生部長、学生担当委員長）、小島博己（副学生部長、学生担当副委員長、4学年担当）、横井勝弥（副学生部長、学生担当副委員長、1学年担当）、岡部正隆（カリキュラム委員長）、木村直史（試験委員長）、宮田久嗣（学生相談室委員長）、松浦知和（教育施設委員長）、川村哲也（臨床実習教育委員長）、榎山俊彦（2学年担当）、池上雅博（3学年担当）、岡本愛光（5学年担当）、横尾隆（6学年担当）、南沢享（学術情報センター長・国際交流副センター長）、尾上尚志（チュートリアル委員長、4年次OSCE委員長）、福島統（カリキュラム自己点検・評価委員長、教育センター長）、中村真理子（教育センターIR部門）、石橋由朗（学生保健指導委員長）

2. 平成30年度医学科の進級、平成29年度卒業者

1年：進級 108人 留年 2人 休学 1人 退学 2人
 2年： " 109人 " 4人 " 2人 " 1人
 3年： " 117人
 4年： " 107人
 5年： " 111人 留年 2人 休学 1人
 6年：卒業 115人 " 2人

以上の結果、平成30年度の学生数は1年-113人、2年-114人、3年-109人、4年-117人、5年-110人、6年-113人、合計676人

3. カリキュラムの改訂と経過

平成27年度より、臨床実習拡充を目的に4年次以降のカリキュラムが大幅に改訂され、平成29年7月末に1年目の診療参加型臨床実習が概ね大きな問題もなく終了した。診療参加型臨床実習は、医療チームの一員として、主体的に診療に参加し、その中で人と人とのふれあい、奉仕の心、医師の社会的使命等を学ぶ場としている。4週間単位で10診療科をローテートとし、内科、外科、

小児科、産婦人科、精神神経科で実習する他、学生自身の自己計画により、いくつかの診療科の選択が可能となった。

7月28日（金）・29日（土）の2日間をかけて、診療参加型臨床実習終了後の学生の総合的臨床能力試験としてPost-CC OSCEを実施した。

Post-CC OSCEはOSCE-A（選択科OSCE）：3ステーション（モデルコアカリキュラムの基本36症候のうち、3症候を選定）、OSCE-B（必修科OSCE）：9ステーション（①医療面接1～5、②カルテ記載、③採血・尿道カテーテル挿入・縫合・乳房診又は直腸診等の手技、④救急時の対応（BLS等）、⑤多職種連携（入院患者の退院支援・調整）の合計12ステーションの構成で実施した。

4. 教学委員と学生会委員との懇談会

例年同様に平成29年7月3日（月）、平成29年12月12日（火）に開催された。学生会からのおもな報告は、前年度活動報告および会計報告、平成29年度東医体実行委員会報告、平成29年度学生会活動報告、学生による教員・教育評価活動報告、学生委員によるアンケート結果報告等があり、教学委員・事務員と学生間で意見交換を行った。

5. FD「医学教育者のためのワークショップ」

平成29年4月以降の開催および修了された参加者数は以下の通りである。

- ・スタートアップ研修 Faculty Development
日 時：平成29年4月11日（火）
場 所：国領校キャンパス
テーマ：スタートアップ研修
修了受領者（24名、実行委員13名）
- ・Post-CC OSCE評価者トレーニング Faculty Development
日 時：平成29年6月24日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：Post-CC OSCE評価者トレーニング
修了受領者（57名、実行委員28名）
- ・OSCE評価者トレーニング Faculty Development
日 時：平成29年8月5日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：共用試験OSCE評価者トレーニング
修了受領者（47名、実行委員9名）
- ・試験問題作成 Faculty Development
日 時：平成29年9月2日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：試験問題作成
修了証受領者（34名、実行委員5名）
- ・臨床実習現場におけるEBM指導のための教員教養 Faculty Development
日 時：平成29年11月18日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：臨床実習現場におけるEBMの指導
修了受領者（17名、実行委員2名）
- ・初年度教育に関する Faculty Development
日 時：平成29年11月18日（土）
場 所：国領校
テーマ：高大接続教育改革と本学における初年次教育の課題と展望
修了受領者（21名、実行委員7名）
- ・アクティブラーニング導入 Faculty Development
日 時：平成29年11月25日（土）

場 所：西新橋校

テーマ：講義の双方向性推進のため教員養成
修了受領者（27名、実行委員 5名）

・臨床実習指導医養成 Faculty Development

日 時：平成30年 3月17日（土）

場 所：西新橋校

テーマ：クリニカルクラークシップ指導医養成
修了証受領者（39名、実行委員10名）

6. 医学教育セミナー

平成29年度において医学教育セミナーは未開催であった。

7. その他の報告事項

1) 新入生オリエンテーション・スタートアップ宿泊研修

平成29年 4月 7日（金）に新1年生を対象としてオリエンテーションを実施した。学生としての心構えについての講話、カリキュラム、達成指針、学習の心構え、教務内規、健康管理と各種免疫状態の把握とワクチネーション、学生生活上の注意、学生生活アドバイザーとのグループ討論が行なわれた。参加者は、学170名（医学科110名・看護学科60名）、教職員41名の合計207名であった。

2) 首都大学東京から学生の受入れ

平成29年度に首都大学東京との教育・研究交流協定書に基づく特別科目等履修生の受入学生はいなかった。

3) 学祖の墓参および学長、教学委員と学生の懇親会

学長、教学委員、学生代表が平成29年10月14日（土）に青山墓地に眠る学祖高木兼寛先生の墓参をした。また学祖を偲んで千代田区一ツ橋の如水會館で懇親会を開催した。

4) 学生生活アドバイザー

担当教員はそれぞれ3～5名の学生を受持っている。1年生は国領校教員および第三病院勤務教員、2年生は西新橋校基礎講座教員が担当している。また、総括と意見交換のためにアドバイザーが集まって懇談会を開催した。

5) 共用試験システム

「臨床実習開始前の学生評価のための共用試験システム」が例年どおり運用された。OSCEは平成29年 8月26日（土）に西新橋校大学1号館 8階演習室および7階実習室で、CBTは平成29年 8月21日（月）に西新橋校 4階講堂で実施された。OSCE・CBTの受験者数は107名であった。CBTの再試験対象者は3名であった。

6) 4大学学生教育交流会

本学と昭和大学、東邦大学、東京医科大学の4校が持ち回りで年2回の開催が続けられている。今年度は、臨床実習の拡充を中心にカリキュラム全般に関する事、入学者選抜について、Post Clinical Clerkship OSCEに関する事、高大接続について、学生のアンプロフェッショナルな行動について、学生支援（留年時の対応等）についての意見交換を行った。今後とも継続して本交流会を開催する予定である。平成29年度の開催日および当番校は以下の通りであった。

第38回 平成29年 5月12日（金）東京医科大学

第39回 平成29年11月24日（金）東邦大学

7) オープンキャンパス

医学科大学説明会は、8月の10日（木）と12日（土）の2日間で、午後1時から開催した。終了後、大学1号館教育施設の見学と個別相談会の他、パネル展示や学生クラブ紹介ビデオの放映、模擬講義、英語による医療面接の見学を実施した。祝日を挟んでの開催日であり、1日目の参加者は少なかったが、2日目は倍以上の参加者があった。

- 1 回目：平成29年 8 月10日（木）中央講堂 参加者：496名
2 回目：平成29年 8 月12日（土）中央講堂 参加者：1,090名

8) 教育施設

西新橋校では、大学1号館の各講堂、実習室のマイク設備と大学1号館講堂（3階）のビデオ録画システムを更新した。

9) 平成29年度医学教育分野別評価の認定について

文部科学省の補助事業「国際基準に対応した医学教育認証制度の確立」の一環として、本学は平成26年度に医学教育分野別評価基準日本版(2013年7月版)を基に外部評価を受審した。

平成29年3月18日に一般社団法人日本医学教育評価機構（JACME）が世界医学教育連盟（WFME）から国際的に通用する評価機関として認知されたことに伴い、医学教育分野別評価をJACMEが正式に担当することとなり、本学は平成29年5月迄の改善状況報告書を提出した。

平成26年当時の評価に、改善状況を併せた再評価にて、平成29年12月に本学はJACMEより医学教育分野別評価について認定されることとなった。

<認定期間：平成29年4月1日～平成34年3月31日>

II. 入学試験

1. 入学試験は、平成30年2月5日(月)に五反田TOCビルで一次試験を、2月16日(金)・17日(土)・18日(日)に西新橋キャンパスで二次試験を実施し、2月23日(金)午後3時に合格発表を行った。志願者数は2,017名、入学者数は110名である。

入学者の内訳は下記の通りである。

- ① 男子 63名、女子 47名
② 現役 39名、1浪 51名、2浪 17名、その他 3名
③ 地域別入学者数
- | | |
|-----------|-----|
| 東北地方 | 1名 |
| 東京および関東地方 | 97名 |
| 東海・近畿地方 | 8名 |
| 山陽地方 | 1名 |
| 九州地方 | 3名 |

III. 国家試験

1. 医師国家試験

第112回医師国家試験が2月10、11日の2日間にわたって実施され、結果が3月19日に発表され本学は、122名中117名合格（95.9%）、新卒は115名中112名合格（97.4%）、既卒は、3名不合格であった。

国・公・私立大学の全国総合順位では、第11位（前年は第23位）、私立大学だけでは第8位（前年は第7位）であった。他の私立大学の状況は、自治医科大学（99.2% 1位）、兵庫医科大学（97.5% 2位）、順天堂大学医学部（96.9% 3位）、慶應義塾大学医学部（96.6% 4位）、杏林大学医学部（96.4% 5位）、東京医科大学（96.4% 5位）であった。

全国受験者総数は、9,965名、うち合格者9,019名で、合格率は90.5%（前年は88.7%）であった。

IV. 退任記念式典

平成30年1月31日（水）午後2時から大学1号館講堂にて開催された。

中川 秀己 教授（皮膚科学講座）演題：「格物致知皮膚科診療」

森川 利昭 教授（外科学講座・呼吸器外科、乳腺・内分泌外科）演題：「私が目指してきたこと」

橋本 和弘 教授（心臓外科学講座）演題：「Building up my career with mentorship dynamics」

水之江義充 教授（細菌学講座）演題：「基礎と臨床の架け橋をめざして」

各分野で活躍された4名の教授の含蓄ある講義に学生及び教職員一同が大変感銘を受けた。次いで宇都宮一典医学科長・教学委員長から同じく定年退任される6名の谷口郁夫教授（内科学講座・循環器内科）、伊藤 洋教授（精神医学講座）、岸本幸一教授（泌尿器科学講座）、大西明弘教授（臨

床検査医学講座)、薄井紀子教授(大学直属)、東條克能教授(内科学講座・糖尿病・代謝・内分泌内科)の略歴が紹介され、松藤千弥学長より長年の大学への貢献に謝辞が述べられ記念品を贈呈した。また、同窓会、保護者会、医学科学生会より記念品の贈呈があった。

退任記念講義終了後、退任される教授を囲んで退任記念パーティーを「東京プリンホテル2階マグノリアホール」にて開催した。会場には、教職員、同窓、学生など250名を超える参加があり、盛大なうちに会は終了した。

(2) 看護学科

I. 教学関係

1. 教学委員会

看護学科教学委員会は看護学科教学委員長1名、看護学科教学委員4名をもって構成され、教学委員会は定例として毎月1回開催されている。

教学委員は以下の通りである。

平成29年4月～平成30年3月

教学委員長 田中 幸子

教学委員 高橋 衣、嶋澤 順子、梶井 文子、細坂 泰子

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成29年度は、1年生60名、2年生59名、3年生61名、4年生58名で新学期をむかえた。
- ② 平成29年度オリエンテーションは、4月4日から15日にかけて実施した。カリキュラムや学生生活上の注意などの説明、キャリア支援に関するシンポジウム、健康診断やカルト教団への注意を喚起する講演も平行して行なわれた。また、医学科新入生と合同で、スタートアップ研修や救急蘇生実習を行った。
- ③ 平成29年4月8日、学生が自身の知識獲得状況を確認し、今後の学習課題を明確にすることを目的に、2年、3年、4年生を対象に科目横断総合試験を実施した。
- ④ 平成29年5月6日、看護学科4年生と医学科5年生による、医療倫理に関する共修演習を実施した。
- ⑤ 平成29年6月24日、全学年の保護者を対象に、学生に関する情報交換会を実施した。
- ⑥ 平成29年6月28日、学生・教学委員・学生委員・カリキュラム委員合同会議を開催した。
- ⑦ 次の期間に定期試験を実施した。
 - ・前期 平成29年7月8日、平成29年8月18日～24日、9月4日～7日
 - ・後期 平成29年12月18日、平成30年1月29日～2月5日
- ⑧ 平成29年8月26日、25期生の「看護への思いを新たにする式」を、ご父母をお招きし、挙行了した。
- ⑨ 平成29年10月14日には学祖高木兼寛先生の墓参があり、学生代表が参加した。
- ⑩ 英国キングスコレッジロンドンと慈恵の間で行われる交換留学について、平成29年度は、9月25日～10月8日に4年生2名がセントトーマス病院で、10月30日～11月22日にKCLの2年生2名が第三病院と本院で臨地実習を行った。
- ⑪ 平成29年10月28日には解剖諸霊位供養法会が行なわれ、4年生が参加した。
- ⑫ 平成29年11月11日、4年生の看護研究発表会が行われた。
- ⑬ 平成29年11月17日、西口洋平氏による講演会「働く世代のがんと家族」を開催した。
- ⑭ 平成30年3月3日には医学科と合同の卒業式が西新橋で行なわれ、23期生56名、22期生1名の計57名が卒業し、慈大賞と同窓会賞がそれぞれ1名に贈られた。
- ⑮ 平成30年3月7日、兼担教員、非常勤講師を交え、講師会を開催した。
- ⑯ 平成30年3月4日～3月12日、3年生14名が米国オレゴン州ポートランドの看護研修に参加した。

II. 入学試験

1. 平成30年度入学試験は、平成30年2月10日に一次試験を、2月13日に二次試験を実施した。志願者数は、411名、入学者は60名、その内訳は次のとおりである。